

# 奉祝

## 昭和六十年

### 天皇陛下御在位六十年

### 天壤無窮



毎月十五日発行  
 大 社 会  
 宗 像 大 社 会  
 〒111 85 昭陽 宗像 大社 会  
 電 話 03-401-1311 代  
 定価 一年送料共 1000円



二月十一日には  
 国旗を掲げ  
 建国記念日を  
 祝いましょう

## 今上陛下御在位 六十年の新春を祝して

宗像大社宮司 葦津嘉之



### 年頭の挨拶

昭和六十年、乙丑（きのとうし）  
 皇紀二千六百四十五年の新春を寿  
 ぎ、謹んで御皇室の弥栄と氏子崇  
 敬者各位の御繁栄を、心からお祈り  
 申し上げます。

明けましておめでとうござ  
 います。  
 本年昭和六十年乙丑（きの  
 のとうし）は、今上陛下が  
 高御座（たかみくら）にお  
 つきになられて、はや六十  
 年の御在位をお迎えになら  
 れました。われわれは六十  
 年が一巡しますと還暦とい  
 って昔からお祝をして来ま  
 したが、元号が還暦を迎え

たのは史上はじめてのこと  
 で、誠に慶賀にたえませ  
 ん。  
 また陛下は丑年のお生れ  
 で、本年御元氣に八十四才  
 の御在位をお迎えあそばさ  
 れ、重ねて心からお喜びを  
 申し上げます。  
 しかし、この六十年の昭  
 和史をふりかえってみます  
 と色々なことがありまし

この終戦時の御製に拝さ  
 れますように、陛下は一身  
 をなげうって戦争をお止め  
 下さいました。  
 やがて陛下は占領軍最高  
 指令官マッカーサー元帥を  
 おたずねになり、  
 「このたびの戦争の責任は  
 すべて国民に代って私に  
 ある。自分の身はどうなっ  
 てもかまわないからどうか  
 国民を救ってやってほし  
 い」と申され、マッカーサ  
 ー元帥はこの陛下の高貴な  
 態度に心から感動し、終戦  
 処理は穩当に行われたので  
 あります。  
 このように国家の難關に  
 際して一身をかえりみず、  
 国民をお守り下さるのが、  
 日本の皇室・天皇のお姿で  
 あります。  
 一方、諸外国では、このよ  
 うな国家の危急存亡の時、  
 自分の身の安全のみをはか

る皇帝、国王の例が多く見  
 られますが、これに比べて  
 国民が御親と仰ぐ我が皇室  
 の違いを私共は深く認識す  
 る必要があります。  
 また陛下の御聖断により、  
 いくさの終り、本年は  
 戦後四十年という一つの節  
 目をむかえました。  
 戦後は焼土の中、陛下は  
 全国各地を九年間、一千四  
 百一ヶ所にわたり御巡幸  
 をなされ、国民に温い励  
 ましのお言葉を戴きまし  
 た。

これが巡幸に際しての御  
 製であります。「国民を  
 おもふ心にと仰せられる  
 いづくしみ深いご情愛をし  
 るじみと感じます。  
 その結果、我が国はふた  
 たび不死鳥のように世界の  
 経済大國として甦りまし  
 た。  
 よるごもかなしみも  
 民と共にして  
 年はすきき  
 いまはななそじ  
 （昭和四十五年）  
 との御製の通り、戦後も  
 陛下はいつも国民と共にあ  
 りなれ、祖国日本の宿命を  
 一身に背負ってこられたま  
 した。  
 日常のご公務も大変お忙  
 しく昭和四十六年二月号の  
 文芸春秋によれば  
 五五件  
 外国元首への親書一〇件  
 同御親電四三三件  
 定例儀式・行事九回  
 その他行事五九回  
 会食・茶会三六回  
 拜謁・謁見・賜謝二八七  
 回  
 御会釈一三三回  
 行幸二六回  
 万博関係会場・行幸三回  
 同会見外国元首四一回  
 同その御接待四一回  
 このほか、年間數十回に

のぼる大小の宮中の神事が  
 行なわれます。  
 このようにいつも公務に  
 御多忙な日々をお越しの陛  
 下の御日常を我々はおよく理  
 解せねばなりません。  
 また日本は昔から推神（  
 かんががら）の國と申しま  
 すが、宮中では、陛下じま  
 じきのおまつりが行われ、  
 そしてこの神事こそ我が  
 國で最も重要なおまつりな  
 りであります。  
 宮中の故実、作法をしる  
 した「禁秘抄」（きんぴし  
 ゅ）には  
 「およそ禁中（きんちゅう  
 う）天皇の作法、先ず神  
 事、のちに他事……」とあ  
 り、

新嘗祭（にひなめさい）  
 勤勞感謝の日をはしめ宮  
 中の重要なおまつりは、陛  
 下ご自身が袍（ほう）御事  
 用の服をおつづけになり  
 国民の代表として天安か  
 れ、民やすかれと神々に祈  
 りを捧げられます。  
 わが庭の宮居に祭る  
 神々に世の平らぎを  
 いのる朝々

この昭和五十年の御製は  
 陛下が日本の祭りの長と  
 して祭事を奉仕下さる大御  
 心が切々と伝わってまいり  
 ます。近年宮中の祭祀を、  
 天皇の私事などと言う心な  
 い発言をする人達がいまし  
 ら、建国以來天皇は無我無  
 私の御存在であり、陛下の  
 まつりごとくに私事は存在し  
 ないことも特につけ加えて  
 おります。  
 私共神社界では、今上陛  
 下が国民と音楽を共にして  
 あゆまれた、この六十年間  
 の昭和の御代に感謝し、本  
 年は「御在位六十年の奉祝  
 国民運動」の展開を心から  
 念願いたしております。つ  
 きましては、この奉祝式典  
 を国家行事として盛大に推  
 進することが出来よう  
 に、皆様の御協力を切望  
 し、昭和六十年新春の御接  
 拶といたします。

交通安全宗像大社の御神徳をたたえ奉りて  
 謹んで新年の御祝詞を申し上げます



昭和六十年

1985

交通安全宗像大社の御神徳をたたえ奉りて



## 謹んで新年の御祝詞を申し上げます

**福岡トヨタ自動車株式会社**  
 取締役社長 金子宜嗣  
 福岡市中央区渡辺通り4丁目9番25号 電話(976)3331

**福岡トヨペット株式会社**  
 取締役社長 野村恵之  
 福岡市博多区東光1丁目6番13号 電話(944)1121

**トヨタカローラ福岡株式会社**  
 代表取締役社長 金子宜嗣  
 福岡市中央区長浜2丁目1番5号 電話(972)7111

愛される車をめざして  
**TOYOTA**  
 福岡のトヨタグループ

**トヨタカローラ博多株式会社**  
 取締役社長 久恒鏡造  
 福岡市博多区豊2丁目3番50号 電話(944)2111

**トヨタオート福岡株式会社**  
 取締役社長 金野宗次  
 福岡市博多区竹下2丁目2番31号 電話(944)5511

**トヨタオート北九州株式会社**  
 取締役社長 部典明  
 北九州市八幡西区皇后崎14番6号 電話(964)2111

**トヨタビスタ福岡株式会社**  
 取締役社長 喜多村禎勇  
 福岡市中央区薬院1丁目5番8号 電話(974)6661

**トヨタビスタ北九州株式会社**  
 代表取締役社長 大石武二  
 北九州市八幡東区桃園2丁目1番1号 電話(962)7851







# 行く年 来る年

歳暮の暮から新春への社頭風景

## 八百余年の伝統を持つ 古式祭・鎮火祭

毎年、十二月の十五日に当番地区が選ばれ、その地区内で齋行される古式祭は、田島氏の氏子により奉仕される宗像大社新嘗祭に当る神事である。その年の新穀を神前に供え、神前で共にいただく儀式で神人宗像の中五穀豊穡を祝う祭りである。

現在田島区は八地区に別れているが、この地区別に



蜜柑の一種、麦餅等が供えられる。又新米は御飯にして捧げられる。神前で御座の御膳には碗に高く新米の御飯が盛り、精進深齋の上、神前でいただく御座料理を作るのである。

神に捧げられるお供物は、御座に女性に於けるが給仕はすべて男性が行う。御座は一番座より五番座までであり、一座に五十名の人々が参列した。

同日午前十時から齋行される鎮火祭は「ほしづめの祭」と呼ばれ、火結神の荒むを、水神は「ひさご」を、山姫神は「墳土」を以て鎮め奉たるとある延喜式祝詞にもとずいて齋行される神事である。

宗像市町長を始め宗像警察署長、宗像地区消防本部、市町村消防団等、関係者一同参列の下齋行され一年間の防火を祈った。

## 空前の参拝者で賑う社頭

牛のように確実な歩みを



いよいよ昭和六十年代の幕開けである。例年になく好天に恵まれ、我国の経済状況も回復のきざしを見せつつある中、当社社頭も年頭の参拝者で大いに賑った。

昭和五十九年の一年を締めくくる除夜祭も滞りなく齋行され、迎春の準備もすべて整い後は新年を迎えるだけとなった。三十一日午後十一時頃には、年の初めを当社で迎えようとする人々が続々と参集、祈願殿前の大駐車場も満車の状態となり、東郷・神湊方面の道路には車のライトが列をなすにつらなりました。

一月一日午前零時を期して、閉ざされていた神門が

## 昭和五十九年神事修め 大祓式・除夜祭



十二月三十一日、午後五時本殿神門前に津宮司以下神職が参進し、六月二十日「夏越の祓」の「年越の大祓式」の齋行で、後半年を「十二月三十一日ある。氏子・関係者、一般「師走の祓」と呼び、知らず知らずのうちに犯した罪崇敬者も多数参列し、全国各地崇敬者から寄せられた五万余の紅白の身代の人形と一緒に諸々の罪穢れが被り清められた。

この除夜祭は、一年を締め

## 御礼

年末年始に皆様方から御送付いただきました、真心からなる初穂料は、昭和六十年の新年大祭に御神前にお供えいたし、皆様方の御健康と御繁栄を御祈念致しました。

ここに新年の祭儀を盛大に滞りなく御奉仕出来ましたことを感謝申し上げます。

一月吉日  
宗像神祇本宮  
宗像大社  
宮司 葦津嘉之  
崇敬者各位



十名が、又昨年九州大会に福岡県代表として出場、優勝となり、今年の選抜高にしっかりと根を強く、大地等学校野球大会への出場がみせられて、東海大学附属第五高等学校野球部穴見監督

開かれると、それ迄待ち続けていた参拝者が神前にさつと、輝く昭和六十年の平穏と更なる飛躍の願いを込めて、打つ拍手も力強く参拝していた。これも古来より「道主貫」として、すべの道を導きよくなる神徳が全国の人々に崇敬されているからであろう。

祈願殿では、新たな気持ちで安全運転を誓い、一年間の交通安全を願う人々の祈願祭が、又儀式殿では、家内安全・商売繁昌・厄除けなどの祈願祭が次々と執り行われた。一方車のお守りや、縁起物などを授与する守り、破魔矢などを受ける人々や、おみくしで今年一年の運勢を占う人々などで溢れ、三ヶ日の境内は終日老若男女の人々で賑わいました。

四日以降は、官公庁・各会社関係・団体参拝が多く

昭和六十年

1985

交通安全宗像大社の御神徳をたたえ奉りて

謹んで新年の御祝詞を申し上げます



九州三菱ふそう自動車販売株式会社

取締役社長 神崎義正

福岡市東区箱崎五丁目五番二  
電話 代表 81-81-81



福岡日野自動車株式会社

取締役社長 植竹陽介

福岡市東区箱崎五丁目五番七  
電話 代表 81-117-33



福岡ダイハツ販売株式会社

代表取締役社長 内山学

福岡市博多区東比恵西四丁目十番十号  
電話 代表 41-133-31



福岡いすゞ自動車株式会社

代表取締役社長 山下哲也

福岡市博多区市部町二丁目十一番五号  
電話 代表 41-153-31



福岡スバル自動車株式会社

取締役社長 中井隆

福岡市博多区東光二丁目六番号  
電話 代表 41-81-31



